



あなたの知人、友人が組合のない所で働いていませんか、組合結成の相談は

JAM京滋
075-841-8251

2024春闘開始!!

物価上昇に負けない賃上げの実現を

2023年12月17日(日)京都烏丸コンベンションホールにてJAM京滋春闘討論集会、2024年1月27日(土)にホテル京都エミナースにて第17回地方委員会が開催され、JAM京滋春闘方針が確認された。討論集会では、春闘に関する各単組の問題や課題を討論した。

■春闘方針、賃上げ要求のポイント

改善額の考え方

全ての単組が自主的にこだわった要求根拠を確立する

JAM京滋

改善要求額 **12,000円**



各単組の中で、離職や新規採用を募集しても中々人が来ない問題を抱えている単組も多くある。この問題を放置し、継続すると…

賃上げは従業員の生活を守る責任に加えて、次世代の労働力を確保する意味もある。

このような事態を防ぐためにも、要求や交渉時に主張しましょう!!

労働力の再生産を確保

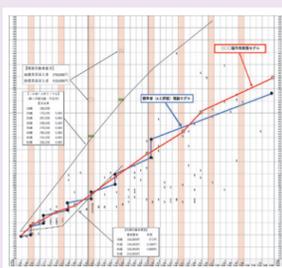
要求根拠の策定について欠かすことのできないことは、「賃金実態の把握・分析」「経営分析」であり、賃金実態を把握することにより、賃上げ額の違いが明確になる。

組合員100名未満	賃上げ額
賃金実態把握	9,163円
賃金実態不明	5,872円

日本国内の企業業績を年度別統計で見ると、「従業員の配分」を抑え、「役員・株主への配分」および、「現金預金の積み増し」に配分されている統計が出ています。個別企業では同様な状況とは一概に言えませんが、同じ状態に至っているのであれば「人への投資」を強く主張できます。

賃金実態把握後、プロット図に落とし込み、より具体的な主張ができます。

- 実例の紹介
- 1.プロット図に制度モデルを引いた。(青線)
 - 2.検証した結果、制度モデル以下に位置する組合員が多数いることが発覚。
 - 3.モデル以下の組合員を検証すると、標準的に労働する組合員が多数いた。
 - 4.同一年齢間格差を検証した結果、適切な評価がされていないことが発覚。
 - 5.結論、存在する賃金制度が全く運用されていない実態を掴んだ。
- (参考)
赤線は組合独自で検証した標準者モデルライン。適切な制度運用を改善要求のひとつの根拠として交渉中。



組合員の声を実現しました

様々な組合員にJAM京滋の活動に参加していただきたく、**JAM京滋 出張託児サービスを実施!!**

JAMでは休日の行事が多く、①育児の都合上参加できない組合員がいらっしゃるという課題がありました。②そのような中で、JAMは様々な組合員の方に参加していただけるよう、今回は各ご家庭の事情に対応できるように「出張託児サービス」を実施いたしました。JAMは今後も、様々な組合員の方に参加していただけるよう環境整備に取り組んでいきます!



2025年参議院比例代表選挙JAM組織内候補予定者 郡山りょう氏がJAM京滋構成労組に訪問



春闘討論集会「分散会」

討論集会にて、力強い意見を頂戴しています。

昨年は異常な物価上昇があったから交渉しやすかった。物価だけを軸に置いた交渉だと、「下がったら…」と言われる。様々なロジックが必要。



【能登半島地震復興救援カンパを実施いたしました】

1月27日、地方委員会で32,580円のカンパをいただき、第1次集約(2月14日時点)で、2,671,353円のカンパをいただきました。ご協力いただき感謝申し上げます。お預かりしたカンパ金はJAM本部で集約し、①連合が行うカンパ活動への対応②行政・公的機関が行う募金などへの対応を基本に、必要に応じて③JAMが行う救援活動の資金にあてることとします。

【政策実現活動の推進】

地方委員会で活発な討論の結果、今後の活動について進め方を確認した。

推進のポイント

- ①未推薦単組への取り組み
地協役員及び地協担当オルグが連携し、状況把握に努め次の策を検討する。
- ②組合員への声掛けアプローチ
すべての単組で、「労働組合が政治活動を行うのか」「なぜ組織内議員が必要なのか」などについて、政治研修会を開催する。(JAM京滋で研修会PPTを準備中!!)

政策実現活動に向けてのご意見

我々の取り組みとしては、土肥議員のなんでも相談を積極的に活用して組合員さんの困り事を聞いて、対応されたことをアピールすることで組合員さんが積極的に興味を持っていただくことが実際にできているので、なんでも相談とかJAMの若手の議員さんを積極的に利用するという事で投票率がアップするのではないかと考えています。



(TMTマシナリー労組 小島委員)